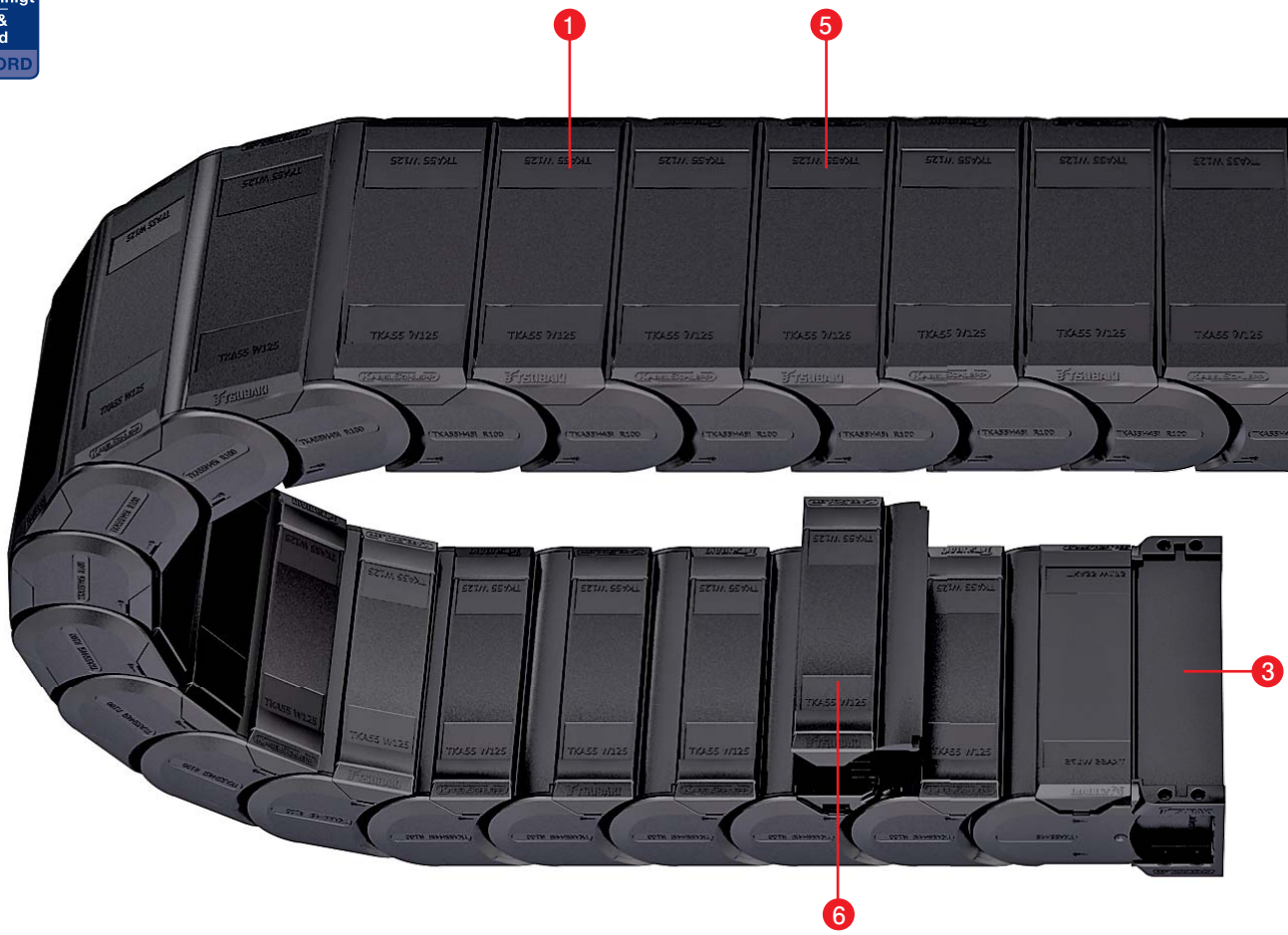
Innovation in Motion
TSUBAKI

新発売

つばき
ケーブルベヤ®
TKA 形

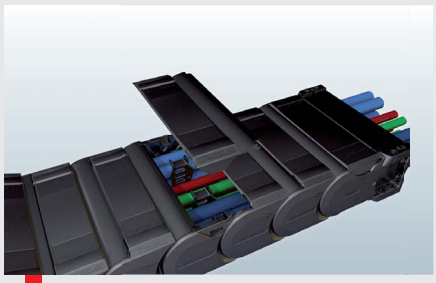
ケーブルベヤ® TKA形

TKA55
IP54
getestet & bescheinigt
tested & attested
TÜV NORD



特　長

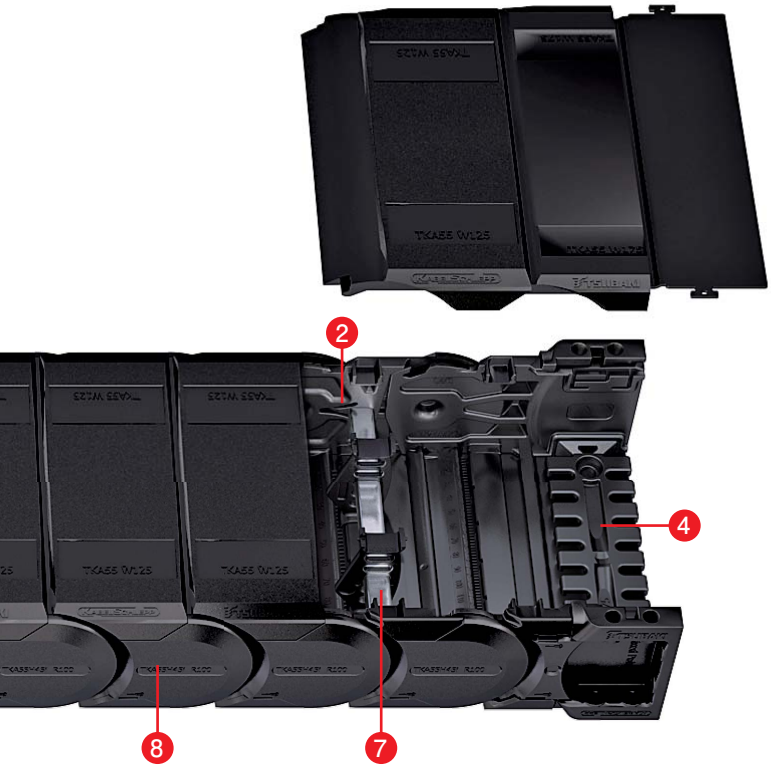
多段仕切りで
内部を有効に活用



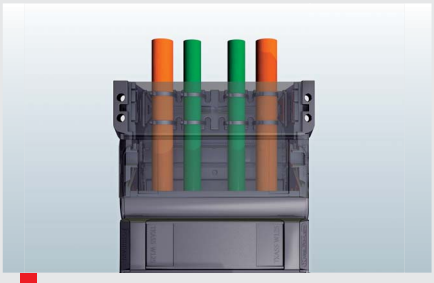
どの位置からでも
カバーは開閉可能

独自の構造で長い
フリースパン長さを実現

- 当社の従来クローズ形よりも軽量かつ省スペース
- ブラケット部分にもカバーを装着でき、ケーブル・ホースの保護に最適
- ロングスパン仕様でも使用可能
- 全閉形で粉塵やスパッタからケーブル・ホースを保護
- ご要望に応じて特殊材料でも製作可能

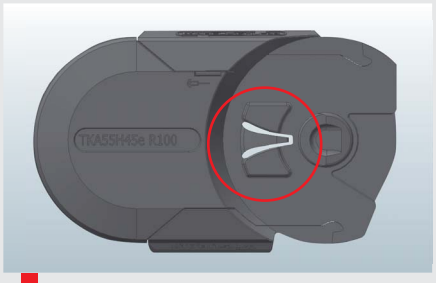


1. 外から粉塵などが侵入しにくい密閉構造
2. ダンパー構造により低騒音を実現
3. ブラケットにもカバー付き
4. クシ歯形ケーブルクランプが装着可能なブラケット
5. 内周側開閉タイプと外周側開閉タイプをラインアップ
6. どの位置からでもカバーを容易に素早く開閉可能
7. 縦仕切板・横仕切板が取付可能
8. 特殊エンジニアリングプラスチックを採用



ブラケットには
クシ歯形ケーブル
クランプを装着可能

カバー部の目盛りで素早い
ケーブル・ホースのレイアウトが
可能



ダンパー構造により低騒音

形式	ピッチ mm	内高さ Hmm	内幅 Wmm	屈曲半径 Rmm	カバー 開閉方向
TKA30H20	30.5	20.5	15・20・25・38・50・65	55・75・95・125・145・180	内周側/外周側
TKA38H26	38.5	26	25・38・58・78・103・130	70・90・120・145・170・195・230	内周側/外周側
TKA45H36	45.5	36	50・75・100・125・150	82・95・125・145・200・230	内周側/外周側
TKA55H45	55.5	45	50・75・100・125・150・175	100・120・140・170・195・225・250・300	内周側/外周側

TKA30H20

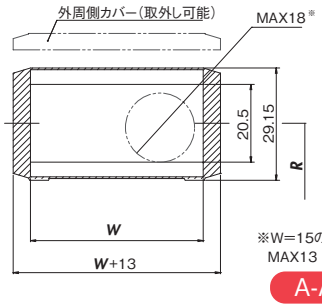
構　造

外周側
開閉タイプ

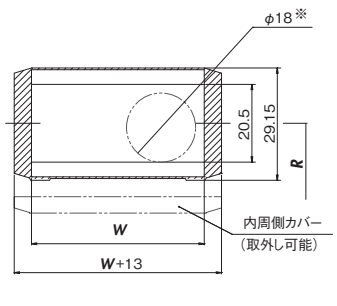
内周側
開閉タイプ

断面寸法

●外周側開閉タイプ
（本体形番 TKA30H20-80W**R**）



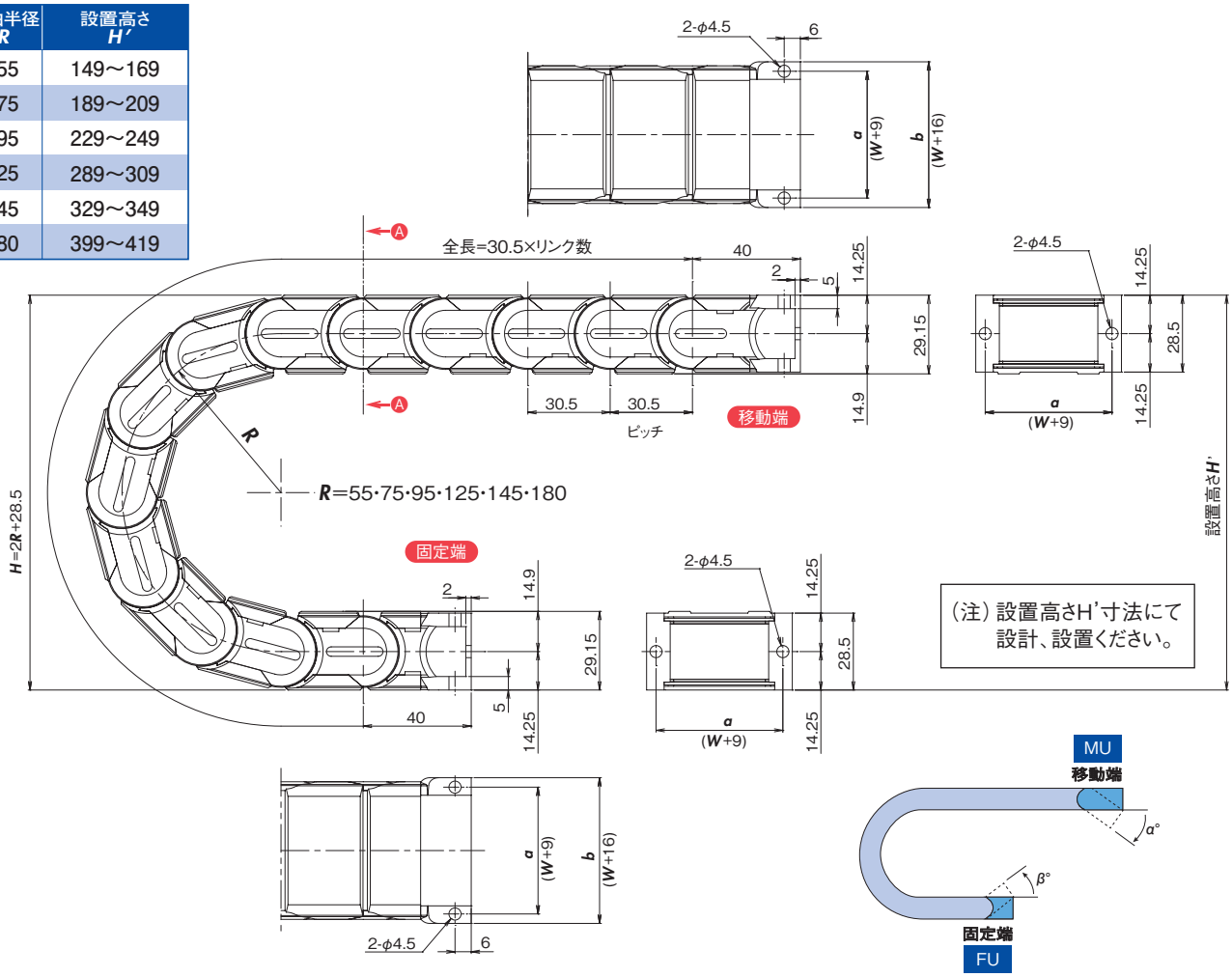
●内周側開閉タイプ
（本体形番 TKA30H20-60W**R**）



W＝15、20、25、38、50、65

側面・ブラケット寸法

屈曲半径 R	設置高さ H′
55	149～169
75	189～209
95	229～249
125	289～309
145	329～349
180	399～419

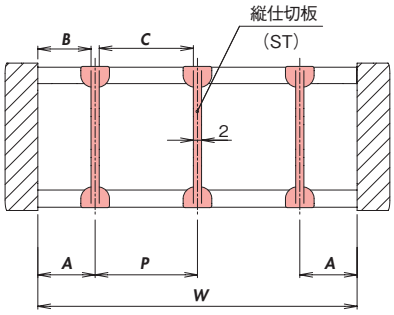


W	分割形プラブラケット	
	a	b
15	24	31
20	29	36
25	34	41
38	47	54
50	59	66
65	74	81

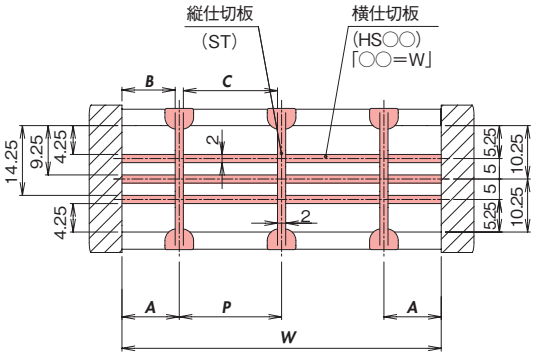
屈曲半径 R	屈曲角度	
	移動端側(α)	固定端側(α)
55	26	32
75	18	23
95	13	18
125	8	14
145	6	12
180	4	9

仕切寸法

【縦仕切板のみ使用】



【全体を多段に仕切る方式（DSA タイプ）】



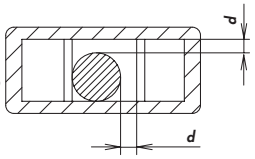
縦仕切板タイプ	A		B		P		C	
ST（スライド取付）	3.5～20		2.5～19		min7		min5	
ST（ロック取付）	3.5～19.5	2mm毎	2.5～18.5	2mm毎	min8	2mm毎	min6	2mm毎

※A,Bそれぞれの最大値は横仕切板がある場合に適用します。

補足

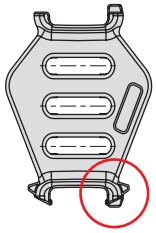
A：縦仕切板の中心とリンク端面の距離
B：縦仕切板とリンクのスキマ
P：縦仕切板同士の中心間の距離
C：縦仕切板同士のスキマ

（注）ケーブル・ホースと仕切板あるいはリンクとのスキマ（右図d）は2mm以上またはケーブル・ホース外径×0.1倍の大きい方としてください。



仕切板

【縦仕切板】



• スライド取り付け

• ロック取り付け

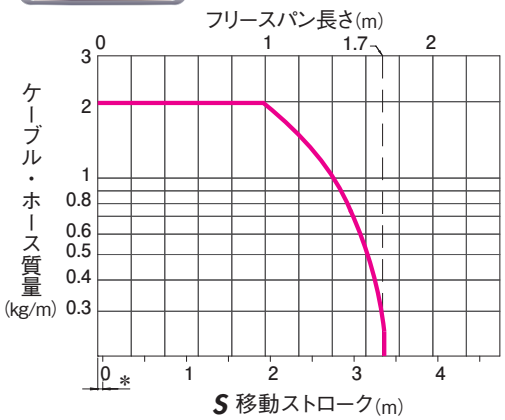
縦仕切板の突起部分をカバーの目盛り側に取付けるとロックされます。反対側に取付けるとスライドします。

基本仕様

最大移動速度 m/min		540
使用温度範囲 ℃		−40～80
材質	本体	エンプラ（黒色）
	プラブラケット	エンプラ（黒色）＋アルミ（カバー部）
定尺長さ（リンク）		100
ケーブルベヤ質量 kg/m	W15	0.6
	W20	0.7
	W25	0.7
	W38	0.7
	W50	0.7
	W65	0.8

注1）最大加速度：3G
注2）酸性・アルカリ性雰囲気では使用できません

能力線図

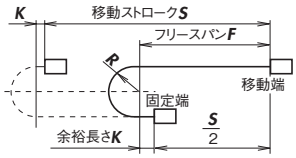


＊印の寸法は余裕長さを見込んでいます。
○ロングスパン仕様によりさらに長ストロークの対応が可能です。当社までお問合せください。

リンク数の計算

$$リンク数 = \frac{\frac{S}{2} + \pi R + 2K}{P}$$

リンク数：固定端がストロークの中央の場合。
計算後、小数点以下はわずかでも切り上げて整数とします。



S：移動ストローク mm
R：屈曲半径 mm
P：ピッチ=30.5mm
K：余裕長さ=30.5mm以上

形番表示・注文記入例

	形式	カバー開閉方向	内幅	屈曲半径	数量	単位
本体	TKA30 H20	−80	W25	R95	＿	【L（リンク）】
固定端ブラケット	TKA30 H20	W25	−FU		＿	【K（個）】
移動端ブラケット	TKA30 H20	W25	−MU		＿	【K（個）】
仕切板※	TKA30 H20	−ST			＿	【K（個）】
編成	（本体リンク数量 L+FU+MU）×○組					

注）1.ブラケットは組み込んで納入します。
2.仕切板は部品にて納入します。
3.仕切板は通常2リンク毎に取付けます。
4.横仕切板を取付ける場合、縦仕切板は2個以上必要です。
5.TKA30H20にはケーブルクランプは取付きません。
6.カバー開閉方向
-80：外周側開閉タイプ
-60：内周側開閉タイプ

※仕切板

種類	形番
縦仕切板	TKA30H20-ST
横仕切板	TKA30H20-HS○○

○○=本体内幅（W）寸法（W=15,20,25,38,50,65）

TKA38H26

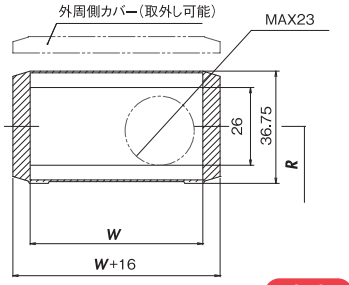
構　造

外周側開閉タイプ

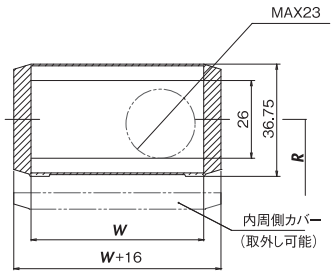
内周側開閉タイプ

断面寸法

●外周側開閉タイプ
（本体形番 TKA38H26-80W**R**）



●内周側開閉タイプ
（本体形番 TKA38H26-60W**R**）

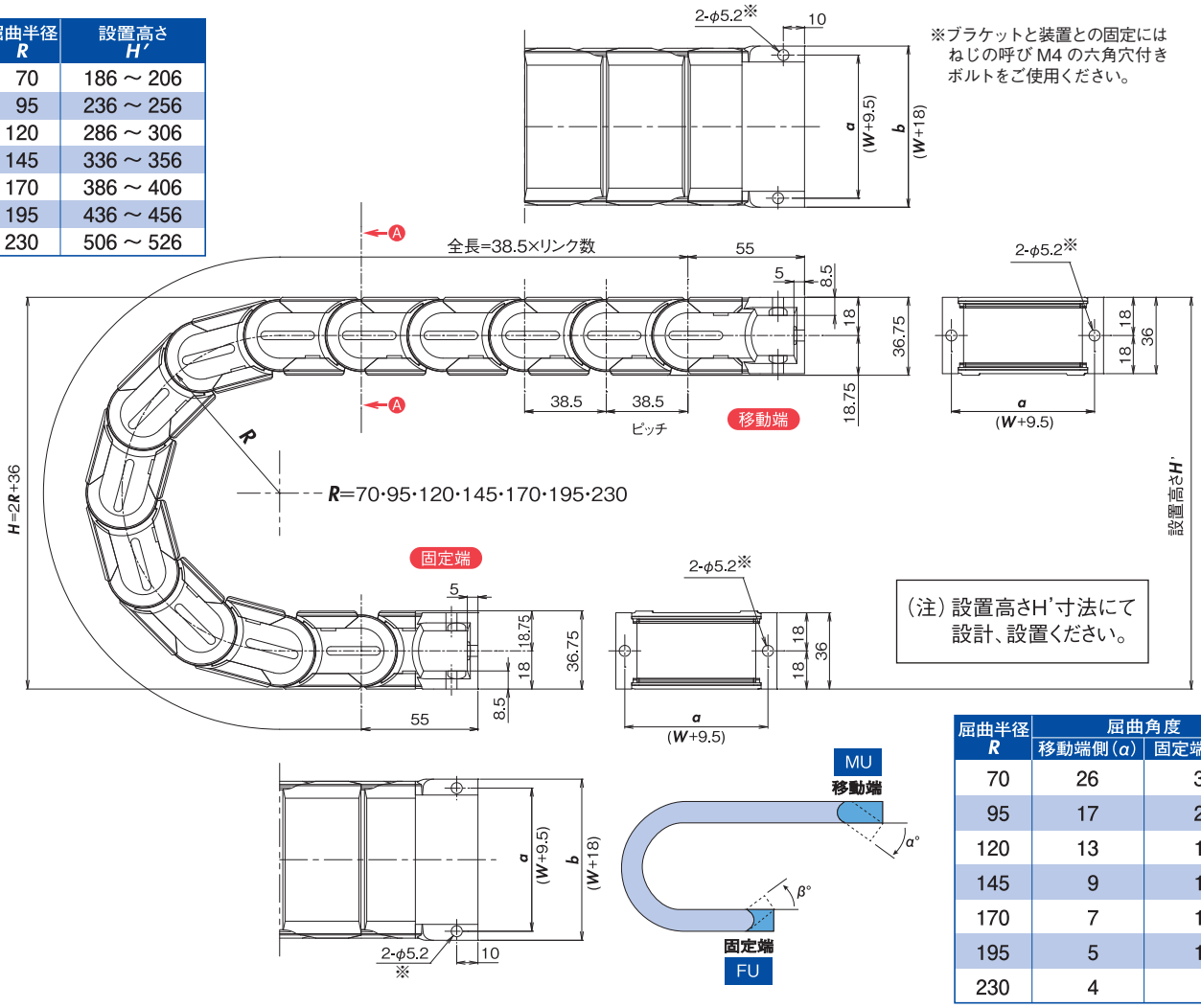


A-A

W＝25、38、58、78、103、130

側面・ブラケット寸法

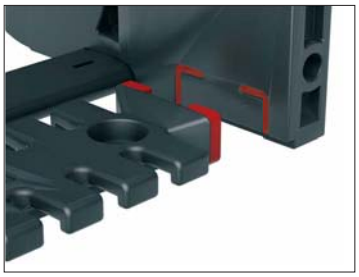
屈曲半径 R	設置高さ H'
70	186 ～ 206
95	236 ～ 256
120	286 ～ 306
145	336 ～ 356
170	386 ～ 406
195	436 ～ 456
230	506 ～ 526

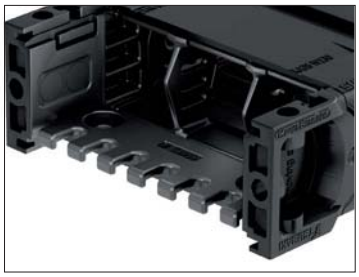


屈曲半径 R	屈曲角度	
	移動端側（α）	固定端側（α）
70	26	31
95	17	23
120	13	18
145	9	15
170	7	13
195	5	11
230	4	9

W	分割形プラブラケット		
	a	b	クシ歯数
25	34.5	43	2
38	47.5	56	3
58	67.5	76	5
78	87.5	96	7
103	112.5	121	9
130	139.5	148	13

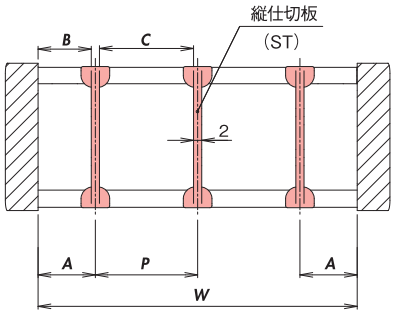
■ブラケットにはクシ歯形ケーブルクランプを取り付けることができます。



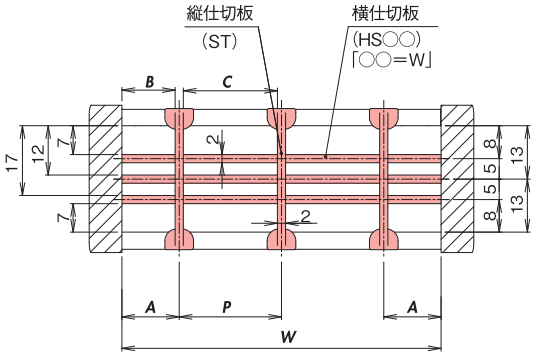


仕切寸法

【縦仕切板のみ使用】



【全体を多段に仕切る方式（DSA タイプ）】



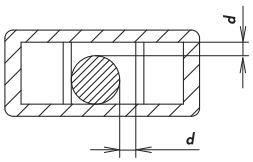
縦仕切板タイプ	A		B		P		C	
ST（スライド取付）	3.5～20		2.5～19		min7		min5	
ST（ロック取付）	3.5～19.5	2mm毎	2.5～18.5	2mm毎	min8	2mm毎	min6	2mm毎

※A,Bそれぞれの最大値は横仕切板がある場合に適用します。

補足

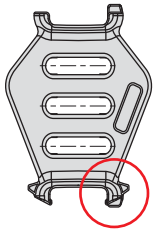
A：縦仕切板の中心とリンク端面の距離
B：縦仕切板とリンクのスキマ
P：縦仕切板同士の中心間の距離
C：縦仕切板同士のスキマ

（注）ケーブル・ホースと仕切板あるいはリンクとのスキマ（右図d）は2mm以上またはケーブル・ホース外径×0.1倍の大きい方としてください。



仕切板

【縦仕切板】



・スライド取り付け

・ロック取り付け

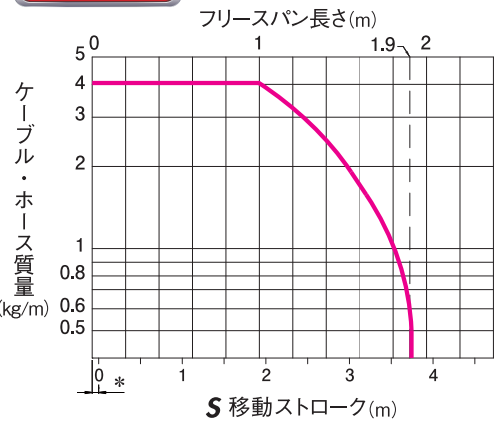
縦仕切板の突起部分をカバーの目盛り側に取付けるとロックされます。反対側に取付けるとスライドします。

基本仕様

最大移動速度 m/min		540
使用温度範囲 ℃		−40～80
材質	本体	エンプラ（黒色）
	プラブラケット	エンプラ（黒色）＋アルミ（カバー部）
定尺長さ（リンク）		80
ケーブルベヤ質量 kg/m	W25	0.8
	W38	0.9
	W58	1.1
	W78	1.2
	W103	1.4
	W130	1.6

注1）最大加速度：3G
注2）酸性・アルカリ性雰囲気では使用できません

能力線図

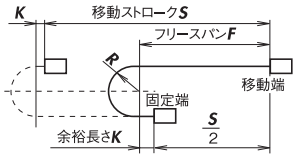


＊印の寸法は余裕長さを見込んでいます。
○ロングスパン仕様によりさらに長ストロークの対応が可能です。当社までお問合せください。

リンク数の計算

$$リンク数 = \frac{\frac{S}{2} + \pi R + 2K}{P}$$

リンク数：固定端がストロークの中央の場合。
計算後、小数点以下はわずかでも切り上げて整数とします。



S：移動ストローク mm
R：屈曲半径 mm
P：ピッチ=38.5mm
K：余裕長さ=38.5mm以上

形番表示・注文記入例

	形式	カバー開閉方向	内幅	屈曲半径	数量	単位
本体	TKA38 H26	−80	W38	R120	__	【L（リンク）】
固定端ブラケット	TKA38 H26	W38	−FU		__	【K（個）】
移動端ブラケット	TKA38 H26	W38	−MU		__	【K（個）】
仕切板※	TKA38 H26	−ST			__	【K（個）】
編成	（本体リンク数量 L+FU+MU）×○組					

【その他パーツ】

クシ歯形ケーブルクランプ	TKA38 H26	W38	−CL−U		__	【K（個）】

※仕切板

種類	形番
縦仕切板	TKA38H26-ST
横仕切板	TKA38H26-HS○○

○○=本体内幅（W）寸法（W=25,38,58,78,103,130）

注）1.ブラケットは組み込んで納入します。
2.仕切板は部品にて納入します。
3.仕切板は通常2リンク毎に取付けます。
4.横仕切板を取付ける場合、縦仕切板は2個以上必要です。
5.カバー開閉方向
-80：外周側開閉タイプ
-60：内周側開閉タイプ

TKA45H36

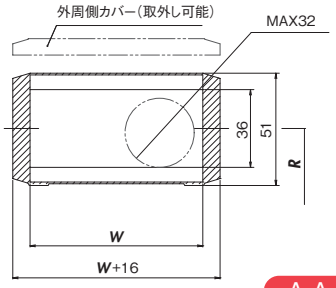
構　造

外周側開閉タイプ

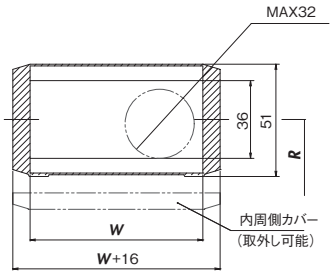
内周側開閉タイプ

断面寸法

●外周側開閉タイプ
（本体形番 TKA45H36-80W**R**）



●内周側開閉タイプ
（本体形番 TKA45H36-60W**R**）

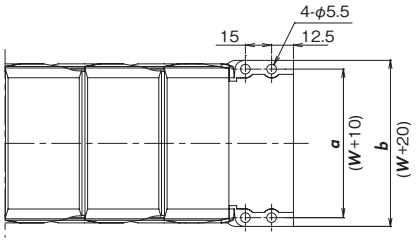


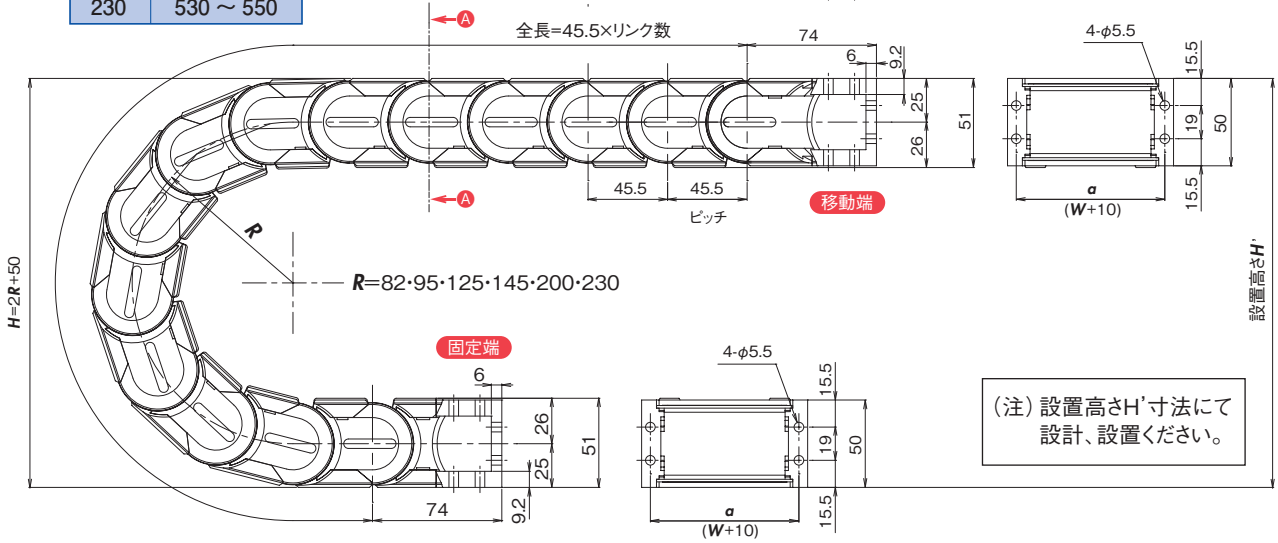
A-A

W＝50、75、100、125、150

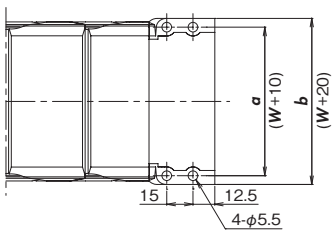
側面・ブラケット寸法

屈曲半径 R	設置高さ H′
82	224 ～ 244
95	250 ～ 270
125	310 ～ 330
145	350 ～ 370
200	460 ～ 480
230	530 ～ 550

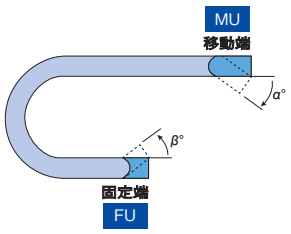




（注）設置高さH′寸法にて設計、設置ください。



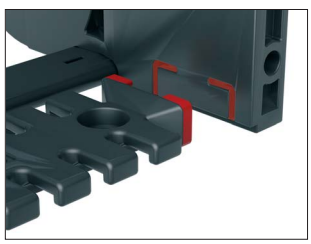
W	分割形プラブラケット		
	a	b	クシ歯数
50	60	70	3
75	85	95	5
100	110	120	7
125	135	135	9
150	160	160	11

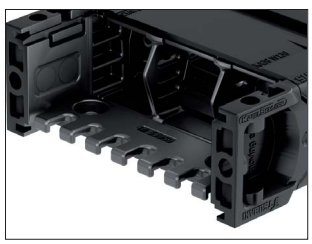


屈曲半径 R	屈曲角度	
	移動端側(α)	固定端側(α)
82	23	29
95	22	27
125	15	20
145	12	18
200	7	13
230	5	11

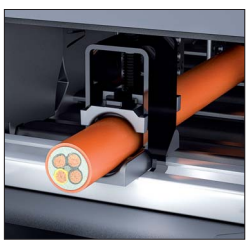
■ブラケットにはケーブルクランプを取り付けることができます。

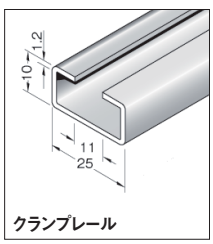
クシ歯形ケーブルクランプ



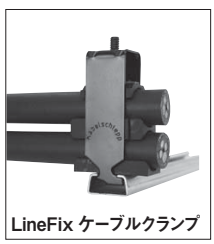


LineFix ケーブルクランプ





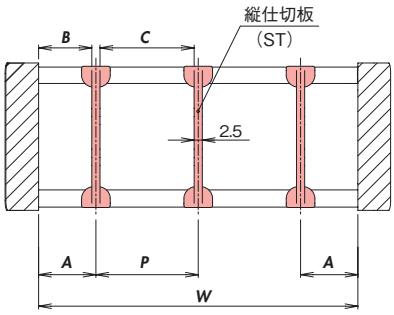
クランプレール


LineFix ケーブルクランプ

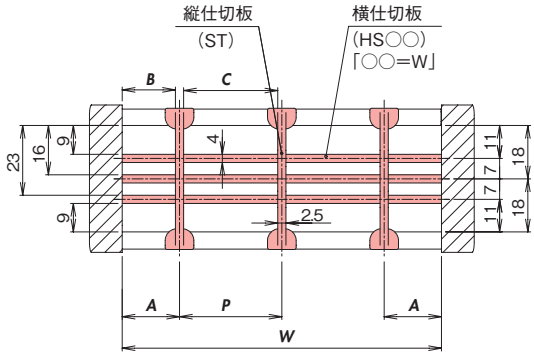
※LineFixケーブルクランプを使用する場合は、クランプレールとは反対側のカバーは取付きません。

仕切寸法

【縦仕切板のみ使用】



【全体を多段に仕切る方式（DSA タイプ）】

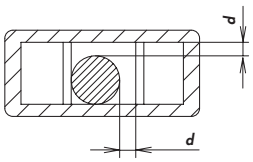


縦仕切板タイプ	A		B		P		C	
ST（スライド取付）	min4		min2.75		min8		min5.5	
ST（ロック取付）	min12	2mm毎	min10.75	2mm毎	min8	2mm毎	min5.5	2mm毎

補足

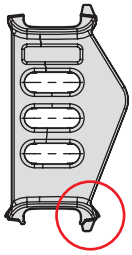
A：縦仕切板の中心とリンク端面の距離
B：縦仕切板とリンクのスキマ
P：縦仕切板同士の中心間の距離
C：縦仕切板同士のスキマ

（注）ケーブル・ホースと仕切板あるいはリンクとのスキマ（右図d）は2mm以上またはケーブル・ホース外径×0.1倍の大きい方としてください。



仕切板

【縦仕切板】



• スライド取り付け

• ロック取り付け

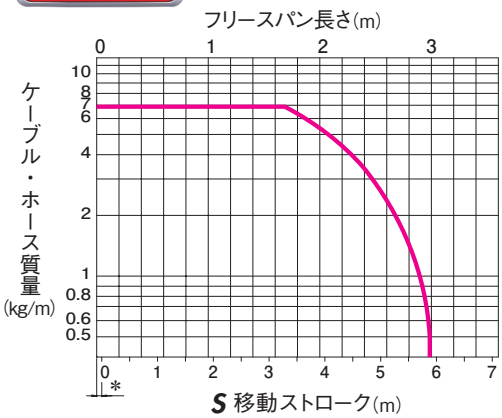
縦仕切板の突起部分をカバーの目盛り側に取付けるとロックされます。反対側に取付けるとスライドします。

基本仕様

最大移動速度 m/min		540
使用温度範囲 ℃		−40〜80
材質	本体	エンプラ（黒色）
	プラブラケット	エンプラ（黒色）＋アルミ（カバー部）
定尺長さ（リンク）		80
ケーブルベヤ質量 kg/m	W50	1.3
	W75	1.6
	W100	1.8
	W125	2.0
	W150	2.4

注1）最大加速度：3G
注2）酸性・アルカリ性雰囲気では使用できません

能力線図

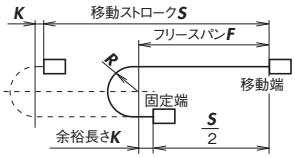


＊印の寸法は余裕長さを見込んでいます。
○ロングスパン仕様によりさらに長ストロークの対応が可能です。当社までお問合せください。

リンク数の計算

$$リンク数 = \frac{\frac{S}{2} + \pi R + 2K}{P}$$

リンク数：固定端がストロークの中央の場合。
計算後、小数点以下はわずかでも切り上げて整数とします。



S：移動ストローク mm
R：屈曲半径 mm
P：ピッチ=45.5mm
K：余裕長さ=45.5mm以上

形番表示・注文記入例

	形式	カバー開閉方向	内幅	屈曲半径	数量	単位
本体	TKA45 H36	−80	W100	R125	__	【L（リンク）】
固定端ブラケット	TKA45 H36	W100	−FU		__	【K（個）】
移動端ブラケット	TKA45 H36	W100	−MU		__	【K（個）】
仕切板※	TKA45 H36	−ST			__	【K（個）】
編成	（本体リンク数量 L+FU+MU）×○組					

【その他パーツ】

ブラケット用クシ歯形ケーブルクランプ	TKA45 H36	W100	−CL−U		__	【K（個）】
ブラケット用クランプレール	TKA45 H36	W100	−CRA		__	【K（個）】

注）1.ブラケットは組み込んで納入します。
2.仕切板は部品にて納入します。
3.仕切板は通常2リンク毎に取付けます。
4.横仕切板を取付ける場合、縦仕切板は2個以上必要です。
5.カバー開閉方向
-80：外周側開閉タイプ
-60：内周側開閉タイプ

※仕切板

種類	形番
縦仕切板	TKA45H36-ST
横仕切板	TKA45H36-HS○○

○○=本体内幅（W）寸法（W=50,75,100,125,150）

TKA55H45

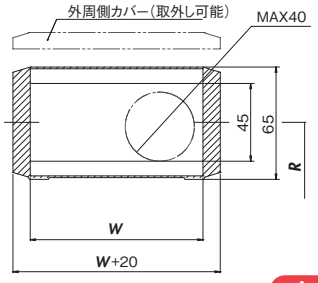
構　造

外周側開閉タイプ

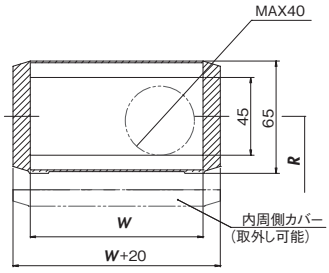
内周側開閉タイプ

断面寸法

●外周側開閉タイプ
（本体形番 TKA55H45-80W**R**）



●内周側開閉タイプ
（本体形番 TKA55H45-60W**R**）

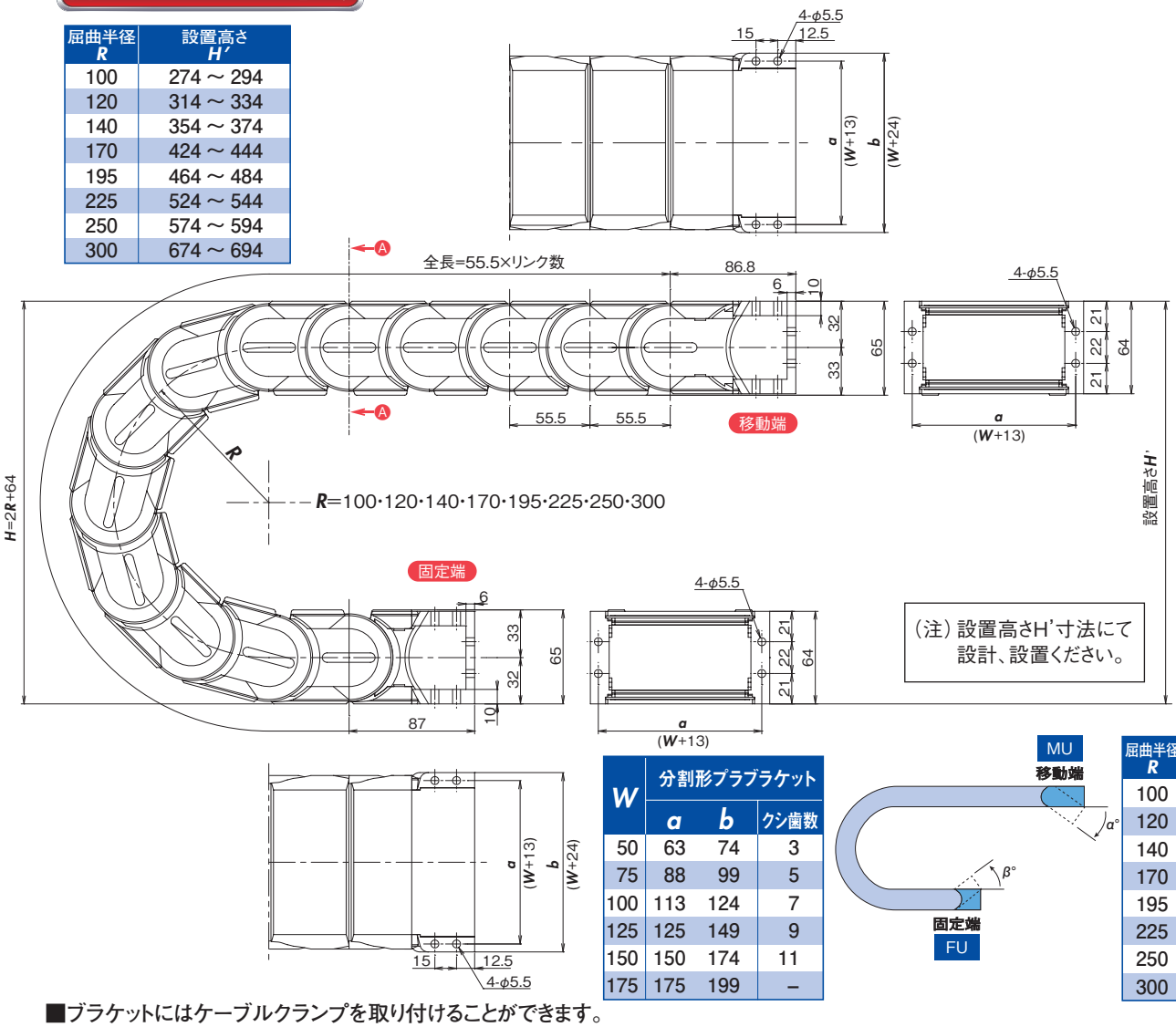


A-A

W＝50、75、100、125、150、175

側面・ブラケット寸法

屈曲半径 R	設置高さ H′
100	274 ～ 294
120	314 ～ 334
140	354 ～ 374
170	424 ～ 444
195	464 ～ 484
225	524 ～ 544
250	574 ～ 594
300	674 ～ 694



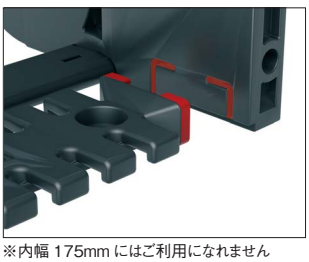
（注）設置高さH′寸法にて設計、設置ください。

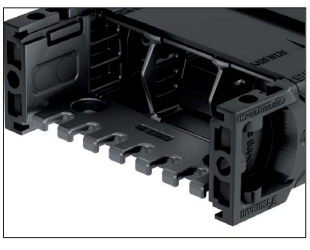
W	分割形プラブラケット		
	a	b	クシ歯数
50	63	74	3
75	88	99	5
100	113	124	7
125	125	149	9
150	150	174	11
175	175	199	–

屈曲半径 R	屈曲角度	
	移動端側(α)	固定端側(α)
100	26	32
120	21	26
140	17	22
170	13	18
195	10	16
225	8	14
250	7	12
300	5	10

■ブラケットにはケーブルクランプを取り付けることができます。

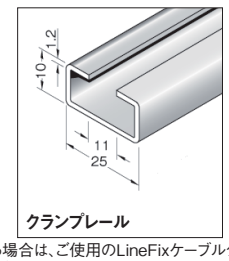
クシ歯形ケーブルクランプ





※内幅 175mm にはご利用になれません

LineFix ケーブルクランプ



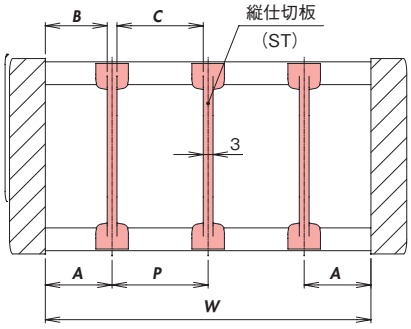
クランプレール

LineFix ケーブルクランプ

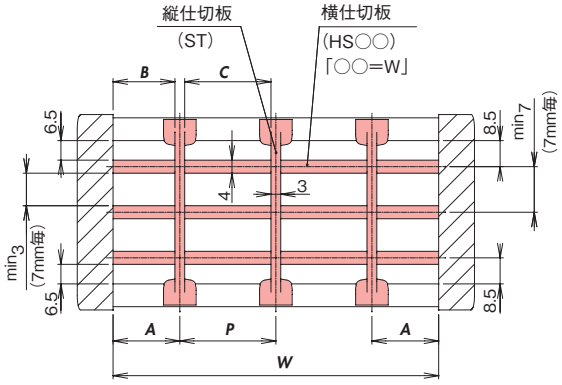
※LineFixケーブルクランプを使用する場合は、ご使用のLineFixケーブルクランプにより、クランプレールとは反対側のカバーが取付かない場合があります。

仕切寸法

【縦仕切板のみ使用】



【全体を多段に仕切る方式（DSA タイプ）】

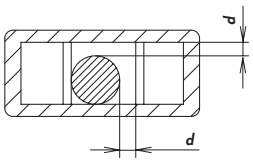


縦仕切板タイプ	A		B		P		C	
ST（スライド取付）	min5		min3.5		min10		min7	
ST（ロック取付）	min13.5	2mm毎	min12	2mm毎	min10	2mm毎	min7	2mm毎

補足

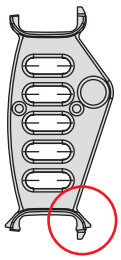
A：縦仕切板の中心とリンク端面の距離
B：縦仕切板とリンクのスキマ
P：縦仕切板同士の中心間の距離
C：縦仕切板同士のスキマ

（注）ケーブル・ホースと仕切板あるいはリンクとのスキマ（右図d）は2mm以上またはケーブル・ホース外径×0.1倍の大きい方としてください。



仕切板

【縦仕切板】



• スライド取り付け

• ロック取り付け

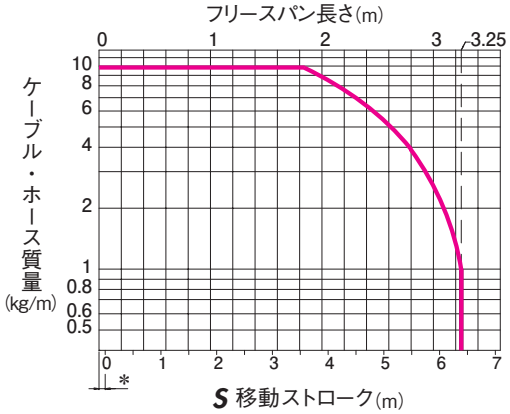
縦仕切板の突起部分をカバーの目盛り側に取付けるとロックされます。反対側に取付けるとスライドします。

基本仕様

最大移動速度 m/min		540
使用温度範囲 ℃		−40〜80
材質	本体	エンプラ（黒色）
	プラブラケット	エンプラ（黒色）＋アルミ（カバー部）
定尺長さ（リンク）		60
ケーブルベヤ質量 kg/m	W50	2.0
	W75	2.3
	W100	2.5
	W125	2.9
	W150	3.1
	W175	3.5

注1）最大加速度：3G
注2）酸性・アルカリ性雰囲気では使用できません

能力線図

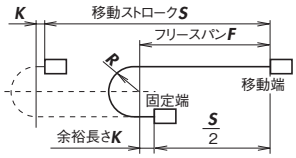


＊印の寸法は余裕長さを見込んでいます。
○ロングスパン仕様によりさらに長ストロークの対応が可能です。当社までお問合せください。

リンク数の計算

$$リンク数 = \frac{\frac{S}{2} + \pi R + 2K}{P}$$

リンク数：固定端がストロークの中央の場合。
計算後、小数点以下はわずかでも切り上げて整数とします。



S：移動ストローク mm
R：屈曲半径 mm
P：ピッチ=55.5mm
K：余裕長さ=55.5mm以上

形番表示・注文記入例

	形式	カバー開閉方向	内幅	屈曲半径	数量	単位
本体	TKA55 H45	−80	W125	R195	__	【L（リンク）】
固定端ブラケット	TKA55 H45	W125	−FU		__	【K（個）】
移動端ブラケット	TKA55 H45	W125	−MU		__	【K（個）】
仕切板※	TKA55 H45	−ST			__	【K（個）】
編成	（本体リンク数量 L+FU+MU）×○組					

【その他パーツ】

ブラケット用クシ歯形ケーブルクランプ	TKA55 H45	W125	−CL−U			【K（個）】
ブラケット用クランプレール	TKA55 H45	W125	−CRA			【K（個）】

※仕切板

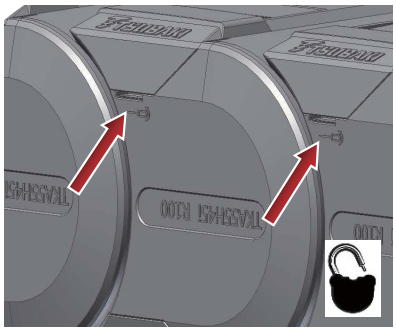
種類	形番
縦仕切板	TKA55H45-ST
横仕切板	TKA55H45-HS○○

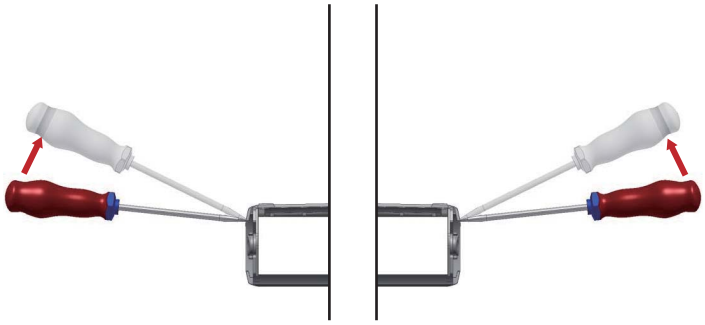
○○=本体内幅（W）寸法（W=50,75,100,125,150,175）

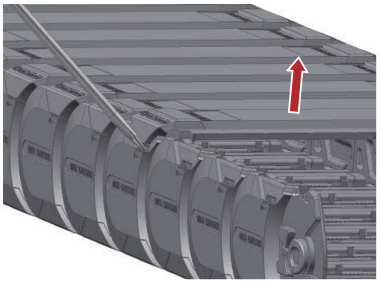
注）1.ブラケットは組み込んで納入します。
2.仕切板は部品にて納入します。
3.仕切板は通常2リンク毎に取付けます。
4.横仕切板を取付ける場合、縦仕切板は2個以上必要です。
5.カバー開閉方向
-80：外周側開閉タイプ
-60：内周側開閉タイプ

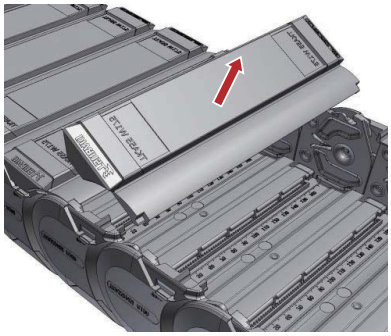
TKA 形 取扱説明

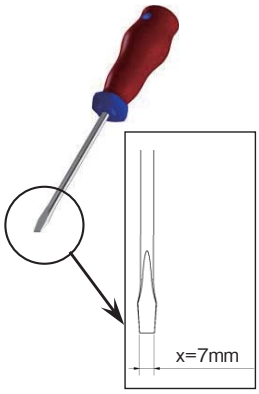
■ カバーを外す



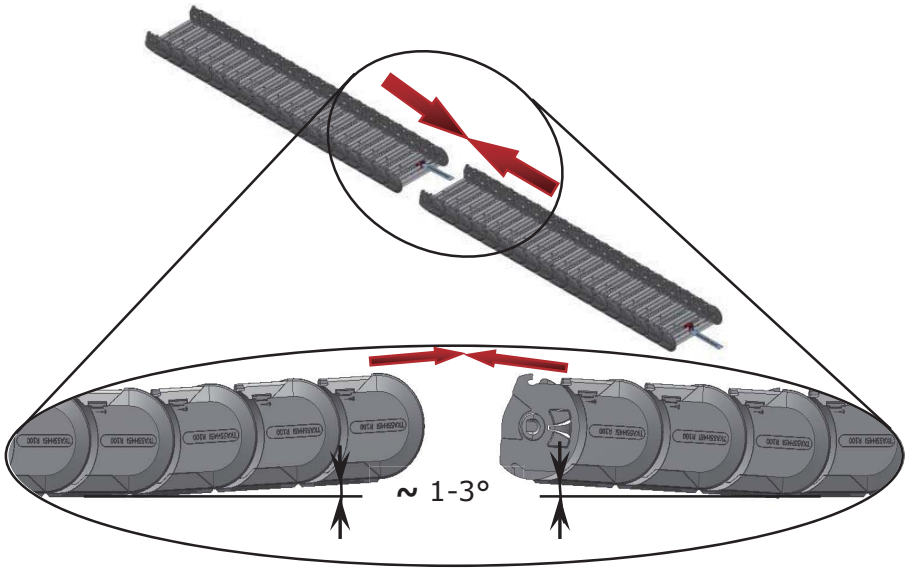






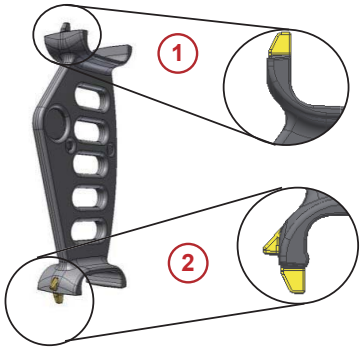


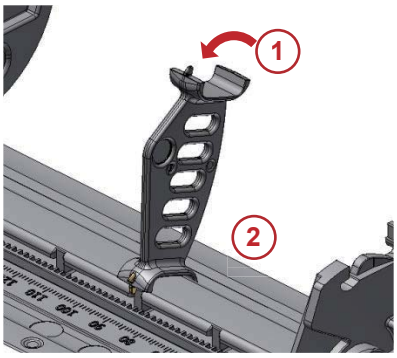
■ 本体を連結する

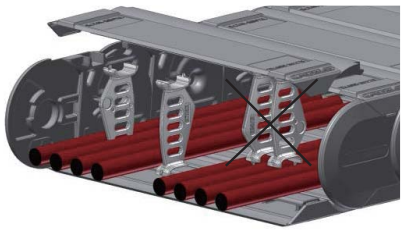


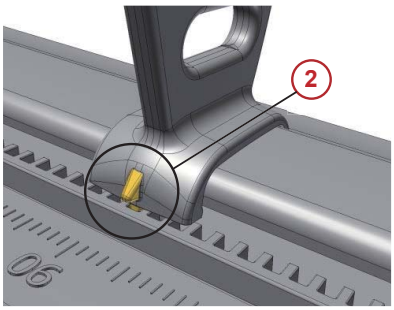
※作業の際には適切な保護具（安全眼鏡、手袋、安全靴など）を着用してください。

■ 仕切板を取付ける

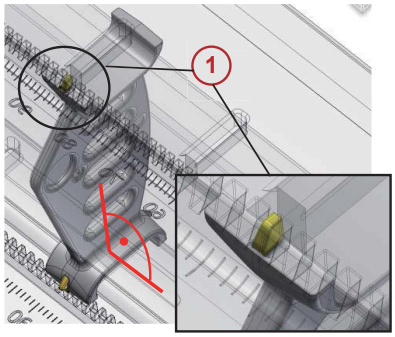


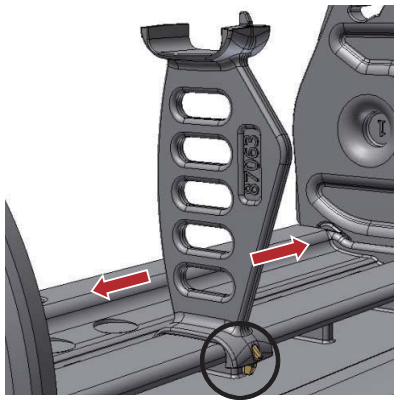






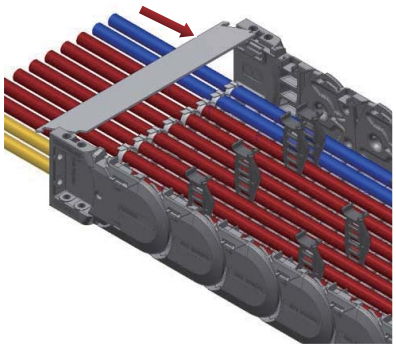
縦仕切板の突起部分をカバーの目盛り側に取付けるとロックされます。

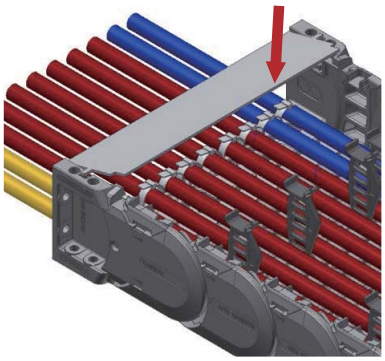


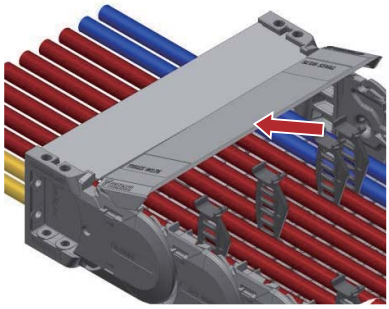


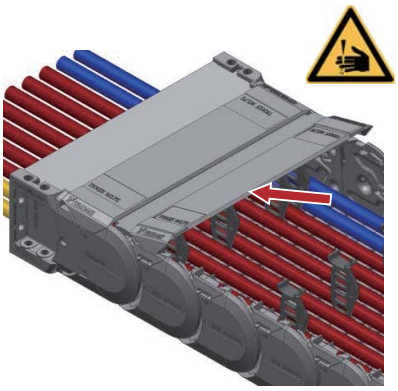
縦仕切板の突起部分をカバーの目盛りとは反対側に取付けるとスライドします。

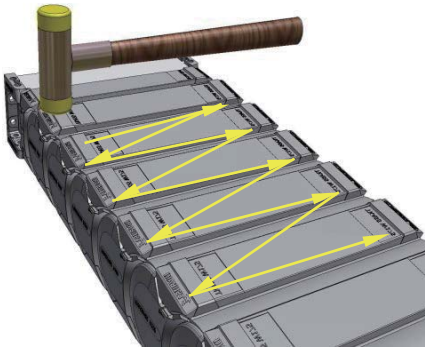
■ カバーを取付ける







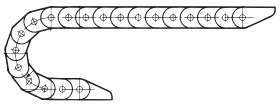




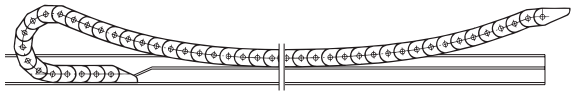
ケーブルベヤ　お問合せシート

株式会社 椿本チエイン　チェーン CS センター行　　TEL 0120-251-664　　FAX 0120-251-665

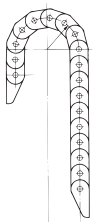
●設置方法



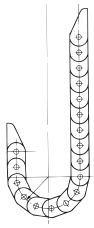
□ 標準設置



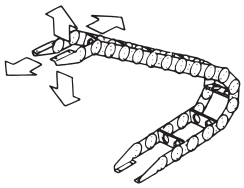
□ ロングスパン設置（仕様）



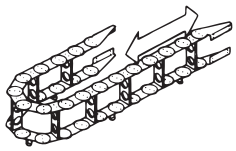
□ 垂直設置
（逆 U 字形）



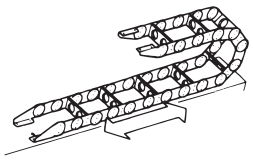
□ 垂直設置
（U 字形）



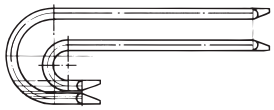
□ コンビネーション設置



□ 水平設置

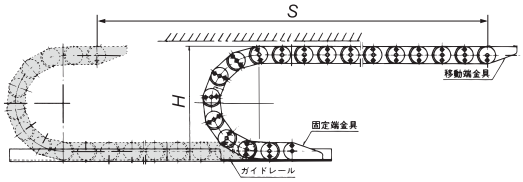


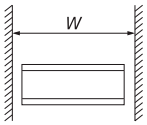
□ 上面固定設置（下側移動）



□ 多段設置

●取付空間





1. 最大移動ストローク *S*　＿＿＿＿＿＿mm（コンビネーション仕様の場合→
2. 許容設置高さ　*H*　＿＿＿＿＿＿mm　　上下最大移動ストローク＿＿＿＿＿＿mm）
3. 許容設置幅　　*W*　＿＿＿＿＿＿mm
4. 使用機械　＿＿＿＿＿＿
5. 使用雰囲気
   - ●温度　＿＿＿＿＿＿℃
   - ●湿度　＿＿＿＿＿＿%
   - ●該当するものにご記入ください。
     汚れ・埃・切り粉・土砂・屋外・腐食環境（酸、アルカリ）・塗料
6. 最大加速度　＿＿＿＿＿＿m/s^2
7. 移動速度　＿＿＿＿＿＿m/min.
8. 使用頻度　＿＿＿＿＿＿回 / 日
9. 特記事項　＿＿＿＿＿＿

●ケーブル・ホースの仕様

	仕　様	外　径	質量kg/m	本　数	許容屈曲半径
1	ケーブル・ホース				
2	ケーブル・ホース				
3	ケーブル・ホース				
4	ケーブル・ホース				
5	ケーブル・ホース				
6	ケーブル・ホース				
7	ケーブル・ホース				

※多段仕様の場合、上下のケーブル・ホースの仕様をそれぞれご記入ください。

●ご希望の仕様

1. 材質　　プラスチック製　・　スチール製
2. 構造　　オープン形　・　クローズ形
3. 仕切板　　要　・　不要

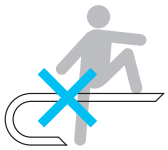
●特記事項

貴社名	所属部署
ご芳名	TEL
記入年月日	FAX
	E-MAIL

安全にご使用いただくために

⚠ 警　告　危険防止のため下記の事項にしたがってください。

●ケーブルベヤは、本来の用途以外には使用しないでください。
●ケーブルベヤの上には絶対に乗らないでください。破損して落下する可能性があります。



●労働安全衛生規則第2編第1章第1節一般基準を遵守してください。

●ケーブルベヤの連結、取付け、取外し、保守点検などの際には、
・ケーブルベヤおよび部品が自由に動かないように固定してください。ケーブルベヤは　自重により自走したり、倒れたりする可能性があります。

・ケーブルベヤの屈曲部で手を挟まないようにご注意ください。
・作業に適した服装、適切な保護具（安全眼鏡、手袋、安全靴など）を着用してください。
・事前に必ず装置の元電源を切り、また不慮にスイッチが入らないようにしてください。
・取扱説明書、カタログまたはお客様に対して特別に提出された文書にしたがって作業してください。
・ケーブルベヤの取扱いは、作業に熟練した方が行ってください。

⚠ 注　意　事故防止のため下記の事項を守ってください。

●ケーブルベヤの構造、仕様を理解したうえで取扱ってください。
●ケーブルベヤを据付ける際には、事前に運搬時の破損がないか検査してください。
●ケーブルベヤは必ず定期的に保守点検をしてください。

保　証

1.無償保証期間

工場出荷後18ヶ月間または使用開始後（お客様の装置への当社製品の組込み完了時から起算します）12ヶ月間のいずれか短い方をもって、当社の無償による保証期間といたします。ただし、条件によっては有償となる場合があります。

2.保証範囲

無償保証期間中に、お客様側にて、カタログ、取扱説明書等に準拠する正しい据付・使用方法・保守管理が行われていた場合において、当社製品に不具合が発生し、当社がこれを確認した場合は、速やかに当社製品または部品を無償で納入もしくは修理させていただきます。ただし、無償保証の対象は、お納めした製品についてのみとし、以下の費用は保証範囲外とさせていただきます。（取扱説明書等にはお客様に対して特別に提出された文書を含みます）

(1)お客様の装置から当社製品を交換または修理のために取り外したり取り付けたりするために要する費用およびこれらに付帯する工事費用。
(2)お客様の装置を修理工場などへ輸送するために要する費用。
(3)不具合や修理に伴うお客様の逸失利益ならびにその他の拡大損害額。

3.有償保証

無償保証期間にもかかわらず、以下の項目が原因で当社製品に不具合が発生した場合は、有償にて調査、修理、製作を承ります。

(1) お客様が、カタログ、取扱説明書等通りに当社製品を正しく配置・据付（切継ぎを含む）・潤滑・保守管理されなかった場合。（取扱説明書等にはお客様に対して特別に提出された文書を含みます）
(2) お客様が、カタログ、取扱説明書等にしたがわない使用方法（使用条件・使用環境・許容値を含む）でご使用された場合。（取扱説明書等にはお客様に対して特別に提出された文書を含みます）
(3) お客様が不適切に分解、改造または加工された場合。
(4) お客様が、当社製品を損傷・摩耗した他製品と使用された場合。（例：チェーンを摩耗したままのスプロケット・ドラム・レール等と使用された場合。）
(5) ご使用条件での、当社による選定上の寿命が本保証寿命に満たさない場合。
(6) お客様が、打合せ内容と異なる条件でご使用された場合。
(7) 当社製品に組込んだベアリング・オイルシール・油などの消耗部品が、消耗・摩耗・劣化した場合。
(8) お客様の装置の不具合が原因で、当社製品に二次的に不具合が発生した場合。
(9) 災害等の不可抗力によって当社製品に不具合が発生した場合。
(10) 第三者の不法行為によって当社製品に不具合が発生した場合。
(11) その他当社の責任以外で不具合が発生した場合。

以上

株式会社 椿本チエイン

カタログ全般に関するお問合せは、お客様サービスセンター（CSセンター）をご利用ください。

チェーンCSセンター　TEL（0120）251-664 FAX（0120）251-665

『ケーブルベヤ®何でも相談窓口』　TEL（0120）628-289

東京支社	〒108-0075 東京都港区港南2-16-2（太陽生命品川ビル）	TEL(03) 6703-8405 FAX(03) 6703-8411
仙台営業所	〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-8-15（太陽生命仙台ビル）	TEL(022) 267-0165 FAX(022) 267-0150
大宮営業所	〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-42-5（太陽生命大宮ビル）	TEL(048) 648-1700 FAX(048) 648-2020
横浜営業所	〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡1-2（高島台第3ビル）	TEL(045) 311-7321 FAX(045) 311-7320
静岡営業所	〒420-0852 静岡市葵区紺屋町11-4（太陽生命静岡ビル）	TEL(054) 272-6200 FAX(054) 272-6211
名古屋支社	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-21-19（本州名駅ビル）	TEL(052) 571-8187 FAX(052) 551-6910
大阪支社	〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3（中之島三井ビルディング）	TEL(06) 6441-0309 FAX(06) 6441-0314
北陸営業所	〒920-0869 金沢市上堤町1-12（金沢南町ビル）	TEL(076) 232-0115 FAX(076) 232-3178
四国営業所	〒760-0062 高松市塩上町3-2-4（中村第一ビル）	TEL(087) 837-6301 FAX(087) 837-9660
広島営業所	〒732-0052 広島市東区光町1-12-20（もみじ広島光町ビル）	TEL(082) 568-0808 FAX(082) 568-0814
九州営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-12-24（博多駅東QRビル）	TEL(092) 451-8881 FAX(092) 451-8882
株式会社 北海道椿本チエイン	〒060-0006 札幌市中央区北6条西18-1-13（KSビル）	TEL(011) 616-6501 FAX(011) 616-6600

本　　社　〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3（中之島三井ビルディング）
工　　場　京田辺・埼玉・京都・兵庫

つばきホームページアドレス
http://www.tsubakimoto.jp

つばきエコリンク® は、つばきグループが設定した
エコ評価基準をクリアした商品に付加されるマークです。

■お願い

このカタログに記載の仕様・寸法等は改良のため変更する場合がありますので、設計される前に念のためお問い合わせください。
©本書に集録したものはすべて当社に著作権があります。無断の複製は固くお断りします。

販売店

このカタログはSI単位{重力単位}で
記載しています。{　}値は参考値です。

2014年1月1日発行　©株式会社　椿本チエイン　Bulletin No.14152